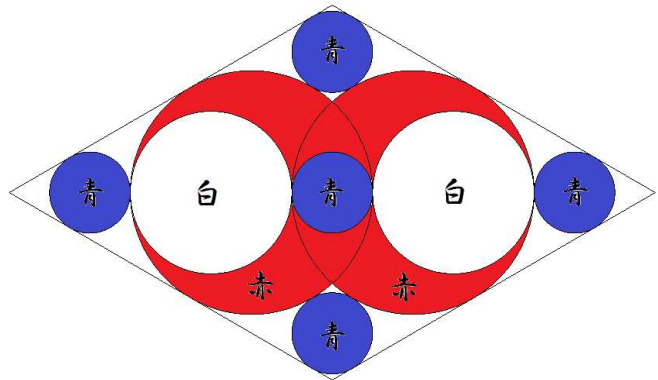


第399回

問題1

ひし形の中に交わる赤円が2個、白円が2個、青円が5個接している。
白円の直径が与えられたとき、青円の直径を求めよ。



解答 図のように記号を付け、 $AC=2a$ 、 $BD=2b$ 、

$AB=\sqrt{a^2+b^2}=c$ 、赤、青、白円の半径をそれぞれ r_1 、 r_2 、 r_3 とおく。

赤の直径は青の直径と白の直径の和であるから、

$$2r_1 = 2r_2 + 2r_3 \quad \therefore r_3 = r_1 - r_2 \quad \dots \textcircled{1}$$

$\triangle QBG \sim \triangle ABO$ より、 $BQ = \frac{c}{a}r_2$ であるから、

$$BQ + 2r_1 = BO \text{ より、} \frac{c}{a}r_2 + 2r_1 = b \quad \therefore r_1 = \frac{ab - cr_2}{2a} \quad \dots \textcircled{2}$$

$\triangle ARE \sim \triangle ABO$ より、 $AE = \frac{a}{b}r_2$

また、 $EF = FG = 2\sqrt{r_1 r_2}$ 、 $GB = \frac{b}{a}r_2$ である。

$AE + EF + FG + GB = AB$ であるから、

$$\frac{a}{b}r_2 + 2\sqrt{r_1 r_2} + 2\sqrt{r_1 r_2} + \frac{b}{a}r_2 = c \quad \therefore \frac{c^2}{ab}r_2 + 4\sqrt{r_1 r_2} = c$$

移項して、両辺を2乗すると、 $16a^2 b^2 r_1 r_2 = c^2(ab - cr_2)^2 \quad \dots \textcircled{3}$

これに②を代入すると、 $16a^2 b^2 \cdot \frac{ab - cr_2}{2a} \cdot r_2 = c^2(ab - cr_2)^2$

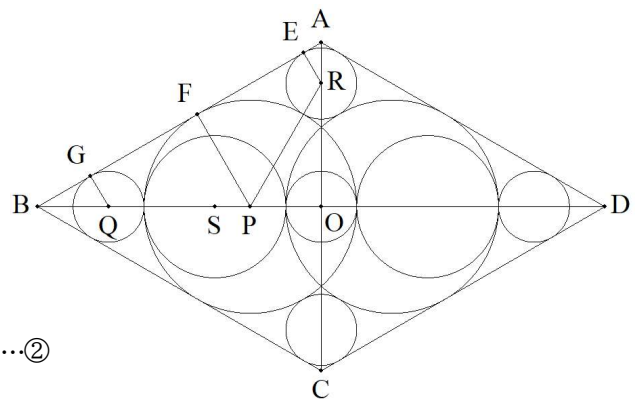
移項して、整理すると、 $(ab - cr_2)\{(ab^2 + c^3)r_2 - abc^2\} = 0 \quad \therefore r_2 = \frac{ab}{c}$ 、 $r_2 = \frac{abc^2}{8ab^2 + c^3}$

$r_2 = \frac{ab}{c}$ のとき、②より、 $r_1 = 0$ となり、不適。

よって、 $r_2 = \frac{abc^2}{8ab^2 + c^3}$ ②より、 $r_1 = \frac{4ab^3}{8ab^2 + c^3}$ (この2式を④とおく。)

このとき①より、 $r_3 = \frac{4ab^3}{8ab^2 + c^3} - \frac{abc^2}{8ab^2 + c^3} = \frac{ab(4b^2 - c^2)}{8ab^2 + c^3} = \frac{ab(3b^2 - a^2)}{8ab^2 + c^3} \quad \dots \textcircled{5}$

④、⑤より、 $\frac{r_2}{r_3} = \frac{c^2}{3b^2 - a^2} = \frac{a^2 + b^2}{3\left(\frac{b}{a}\right)^2 - 1} = \frac{1 + \left(\frac{b}{a}\right)^2}{3\left(\frac{b}{a}\right)^2 - 1} \quad \dots \textcircled{6}$



$\triangle PBF \sim \triangle ABO$ より, $BP = \frac{c}{a}r_1$ であるから, $PO = b - \frac{c}{a}r_1$

$\triangle ARE \sim \triangle ABO$ より, $AR = \frac{c}{b}r_2$ であるから, $RO = a - \frac{c}{b}r_2$

また, $RP = r_1 + r_2$ であるから, $\triangle RPO$ に三平方の定理を適用して, $(b - \frac{c}{a}r_1)^2 + (a - \frac{c}{b}r_2)^2 = (r_1 + r_2)^2$

展開すると, $b^2 - \frac{2bc}{a}r_1 + \frac{c^2}{a^2}r_1^2 + a^2 - \frac{2ac}{b}r_2 + \frac{c^2}{b^2}r_2^2 = r_1^2 + 2r_1r_2 + r_2^2$

$a^2 + b^2 = c^2$ より, $c^2 - 2c(\frac{b}{a}r_1 + \frac{a}{b}r_2) + (\frac{b}{a}r_1)^2 + (\frac{a}{b}r_2)^2 = 2(\frac{b}{a}r_1)(\frac{a}{b}r_2)$

これに, ④より得られる $\frac{b}{a}r_1 = \frac{4b^4}{8ab^2 + c^3}$, $\frac{a}{b}r_2 = \frac{a^2c^2}{8ab^2 + c^3}$ を代入すると,

$$c^2 - 2c\left(\frac{4b^4}{8ab^2 + c^3} + \frac{a^2c^2}{8ab^2 + c^3}\right) + \left(\frac{4b^4}{8ab^2 + c^3}\right)^2 + \left(\frac{a^2c^2}{8ab^2 + c^3}\right)^2 = 2\left(\frac{4b^4}{8ab^2 + c^3}\right)\left(\frac{a^2c^2}{8ab^2 + c^3}\right)$$

分母を払うと, $c^2(8ab^2 + c^3)^2 - 2c(4b^4 + a^2c^2)(8ab^2 + c^3) + 16b^8 + a^4c^4 = 8a^2b^4c^2$

$c = \sqrt{a^2 + b^2}$ を代入して整理すると, $(7a^2 + 3b^2)^2 - 16a(3b^2 - a^2)\sqrt{a^2 + b^2} = 0$

両辺に, $(7a^2 + 3b^2)^2 + 16a(3b^2 - a^2)\sqrt{a^2 + b^2}$ を掛けると, $(7a^2 + 3b^2)^4 - 256a^2(3b^2 - a^2)^2(a^2 + b^2) = 0$

因数分解すると, $(3a^2 - b^2)(5a^2 + 9b^2)(143a^4 + 150a^2b^2 - 9b^4) = 0$

図より, $b > a > 0$ であるから, $\frac{b}{a} = \sqrt{3}$, $\sqrt{\frac{25 + 16\sqrt{3}}{3}}$

[1] $\frac{b}{a} = \sqrt{3}$ のとき, ⑥より, $\frac{r_2}{r_3} = \frac{1+3}{3 \cdot 3 - 1} = \frac{1}{2}$

[2] $\frac{b}{a} = \sqrt{\frac{25 + 16\sqrt{3}}{3}}$ のとき, $\frac{b}{a} = t$ とおく。

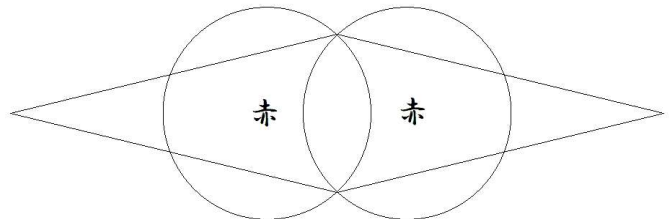
$$\begin{aligned} \text{④より, } r_1 &= \frac{4ab^3}{8ab^2 + c^3} \\ &= \frac{4b^3}{8ab^2 + (a^2 + b^2)\sqrt{a^2 + b^2}}a \\ &= \frac{4t^3}{8t^2 + (1+t^2)\sqrt{1+t^2}}a = \frac{\sqrt{356305 + 264872\sqrt{3}}}{676}a \quad (\approx 1.33553a) \end{aligned}$$

となり, $r_1 > a$ となるから, 赤円がひし形内に納まらないから不適である。

以上により, (青円の直径) = (白円の直径) $\times \frac{1}{2}$ 図

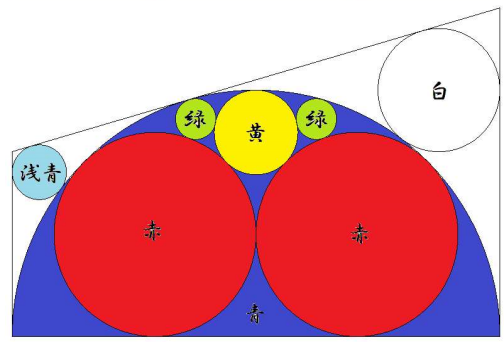
補足 このとき, $\frac{b}{a} = \sqrt{3}$ より, $\triangle ABC$ は正三角形となるから, ひし形は正三角形を2個つなげたものになる。

(赤円の直径) = (白円の直径) $\times \frac{3}{2}$, (ひし形の長い方の対角線) = $BD =$ (白円の直径) $\times 4$



問題2

台形内に半青円を作る。ただし青円の半径は台形の底辺の半分である。
 その中へ赤，白，黄，浅青，緑円の合計7個の円を入れる。
 赤の直径が与えられたときに緑の円の直径を求めよ。



解答 図のように記号を付ける。

青円の半径を a ，赤，黄，緑，浅青，白円の半径をそれぞれ r_1, r_2, r_3, r_4, r_5 ， $AB=b$ とおく。

$$CD=c \text{ とおくと, } 2b \cdot 2c = (2a)^2 \text{ より, } c = \frac{a^2}{b}$$

$$OE=OP+PE \text{ より, } a = \sqrt{2}r_1 + r_1 \text{ であるから,}$$

$$r_1 = (\sqrt{2} - 1)a \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\triangle RPH \text{ に三平方の定理を適用して, } RH = \sqrt{(r_1+r_2)^2 - r_1^2} \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\text{また, } RH = GO - GR - HO = a - r_2 - r_1 \quad \dots \textcircled{3}$$

$$\textcircled{2}, \textcircled{3} \text{ より, } \sqrt{(r_1+r_2)^2 - r_1^2} = a - r_2 - r_1$$

$$\text{両辺を 2 乗すると, } (r_1+r_2)^2 - r_1^2 = a^2 - 2a(r_1+r_2) + (r_1+r_2)^2$$

$$r_2 = \frac{a^2 + r_1^2}{2a} - r_1 = \frac{(a - r_1)^2}{2a} = \frac{\{a - (\sqrt{2} - 1)a\}^2}{2a} = (3 - 2\sqrt{2})a$$

$$\text{円 O, P, R, S にデカルトの円定理を適用すると, } \left(\frac{1}{r_1} + \frac{1}{r_2} + \frac{1}{r_3} - \frac{1}{a}\right)^2 = 2\left(\frac{1}{r_1^2} + \frac{1}{r_2^2} + \frac{1}{r_3^2} + \frac{1}{a^2}\right)$$

$$r_1 = (\sqrt{2} - 1)a, r_2 = (3 - 2\sqrt{2})a \text{ を代入して, } r_3 = \frac{\sqrt{2} - 1}{5}a, (\sqrt{2} - 1)a$$

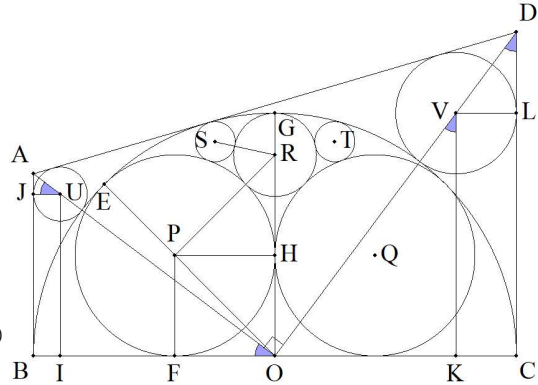
$$\text{題意に適するのは, } r_3 = \frac{\sqrt{2} - 1}{5}a = \frac{r_1}{5} \text{ よって, (緑円の直径) = (赤円の直径) } \times \frac{1}{5} \quad \text{答}$$

$$\text{補足 (薄青円の半径) } \triangle AJU \sim \triangle ABO \text{ より, } AU : r_4 = \sqrt{a^2 + b^2} : a \quad AU = \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{a} r_4$$

$$AU + UO = AO \text{ より, } \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{a} r_4 + (r_4 + a) = \sqrt{a^2 + b^2} \quad \therefore r_4 = \frac{a(\sqrt{a^2 + b^2} - a)}{\sqrt{a^2 + b^2} + a} = \frac{a(\sqrt{a^2 + b^2} - a)^2}{b^2}$$

$$\text{(白円の半径) 同様に, } DV = \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{b} r_5$$

$$DV + VO = DO \text{ より, } \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{b} r_5 + (r_5 + a) = \sqrt{a^2 + \left(\frac{a^2}{b}\right)^2} \quad \therefore r_5 = \frac{(\sqrt{a^2 + b^2} - b)^2}{a}$$

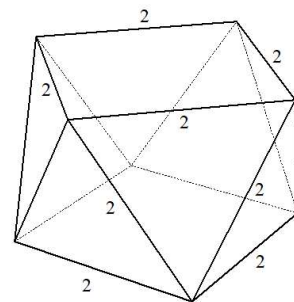


追加問題1 (出題：三角定規さん)

右の立体は、上下の底面は正方形、側面は8つの正三角形が上下交互に並んでいる。

また、2つの正方形は上から見て一方が45°回転している。

1辺を2とし、この立体の体積を求めよ。



補題 八角形 PQRSTUWV について、 $PQ=RS=TU=VW=a$ ， $QR=ST=UV=WP=b$ のとき、八角形の面積 S は、 $S = a^2 + 2\sqrt{2}ab + b^2$

証明 八角形は円に内接し、中心を X ，半径を r とする。

PQ ， QR の中点をそれぞれ Y ， Z ， $\angle PXQ = \alpha$ ， $\angle QXR = \beta$ とおくと、

$$QY = \frac{a}{2}, \angle QXY = \frac{\alpha}{2} \text{ より, } \sin \frac{\alpha}{2} = \frac{a}{2r}, \cos \frac{\alpha}{2} = \frac{\sqrt{4r^2 - a^2}}{2r}$$

$$QZ = \frac{b}{2}, \angle QXZ = \frac{\beta}{2} \text{ より, } \sin \frac{\beta}{2} = \frac{b}{2r}, \cos \frac{\beta}{2} = \frac{\sqrt{4r^2 - b^2}}{2r}$$

であるから、

$$S = (\triangle XPQ + \triangle XQR) \times 4 = \left(\frac{1}{2} r^2 \sin \alpha + \frac{1}{2} r^2 \sin \beta \right) \times 4 = 2r^2 \left(2 \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} + 2 \sin \frac{\beta}{2} \cos \frac{\beta}{2} \right)$$

$$= 4r^2 \left(\frac{a}{2r} \cdot \frac{\sqrt{4r^2 - a^2}}{2r} + \frac{b}{2r} \cdot \frac{\sqrt{4r^2 - b^2}}{2r} \right) = a\sqrt{4r^2 - a^2} + b\sqrt{4r^2 - b^2} \quad \dots (*)$$

ここで、 $\frac{\alpha}{2} + \frac{\beta}{2} = \frac{\pi}{4}$ であるから、 $\sin \left(\frac{\alpha}{2} + \frac{\beta}{2} \right) = \sin \frac{\pi}{4}$

$$\sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\beta}{2} + \cos \frac{\alpha}{2} \sin \frac{\beta}{2} = \frac{1}{\sqrt{2}} \text{ より, } \frac{a}{2r} \cdot \frac{\sqrt{4r^2 - b^2}}{2r} + \frac{\sqrt{4r^2 - a^2}}{2r} \cdot \frac{b}{2r} = \frac{1}{\sqrt{2}}$$

分母を払って、 $a\sqrt{4r^2 - b^2} + b\sqrt{4r^2 - a^2} = 2\sqrt{2}r^2$

両辺を2乗して整理すると、 $2ab\sqrt{4r^4 - a^2}\sqrt{4r^2 - b^2} = 2a^2b^2 - 4(a^2 + b^2)r^2 + 8r^4$

両辺を2乗して右辺に移項し、整理すると、 $16r^2\{4r^4 - 4(a^2 + b^2)r^2 + a^4 + b^4\} = 0$

$r \neq 0$ より、 $4r^4 - 4(a^2 + b^2)r^2 + a^4 + b^4 = 0 \quad \therefore r^2 = \frac{a^2 + b^2 \pm \sqrt{2}ab}{2}$

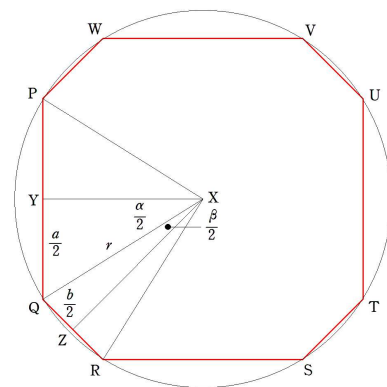
題意に適するのは、 $r^2 = \frac{a^2 + b^2 + \sqrt{2}ab}{2}$ (\because 実際に、 $a=b$ の場合を計算すると分かる。)

このとき、 $\sqrt{4r^2 - a^2} = \sqrt{a^2 + 2\sqrt{2}ab + 2b^2} = a + \sqrt{2}b$

同様に、 $\sqrt{4r^2 - b^2} = \sqrt{2}a + b$ であるから、(*) より、

$S = a(a + \sqrt{2}b) + b(\sqrt{2}a + b) = a^2 + 2\sqrt{2}ab + b^2$ **終**

補足 $S = (a + b)^2 + 2(\sqrt{2} - 1)ab$ とも変形できる。



【解答】 与えられた立体に図のように記号を付ける。

正方形 EFGH が底面になるように、水平なテーブルに置く。

正方形 ABCD と EFGH の距離（立体の高さ）を h とおく。

正方形 ABCD から下に x のところで水平な平面で立体を切り、

その切断面を八角形 PQRSTUWV とし、その断面積を $S(x)$

で表す。（1 図）

このとき、求める立体の体積 V は、

$$V = \int_0^h S(x) dx \quad \cdots \textcircled{1}$$

で求められる。

AB, CD の中点をそれぞれ I, I' とすると、四角形 IEGI' は、II' = 2,

EG = $2\sqrt{2}$ の等脚台形となる。I から EG に下した垂線の足を J とする。

IE は 1 辺 2 の正三角形 AEB の高さであるから、IE = $\sqrt{3}$

$\triangle IEJ$ に三平方の定理を適用して、

$$IJ = \sqrt{(\sqrt{3})^2 - (\sqrt{2} - 1)^2} = \sqrt{2\sqrt{2}} = \sqrt[4]{8} = h \quad (\text{高さが求められた。})$$

次に、PQ と EI の交点を K, K から IJ に下した垂線の足を L とする。

IL = x とおき、まず、PQ を求める。

$$\triangle IKL \sim \triangle IEJ \text{ であるから、} IK = \frac{\sqrt{3}}{\sqrt[4]{8}} x$$

正三角形 EPQ において、

$$EK = \sqrt{3} - \frac{\sqrt{3}}{\sqrt[4]{8}} x \text{ であるから、}$$

$$PQ = \frac{2}{\sqrt{3}} EK = 2 \left(1 - \frac{x}{\sqrt[4]{8}} \right)$$

同様に、QR を求める。

EF の中点 M から BD に下した垂線の足を N, QR と BM の交点を K',

K' から MN に下した垂線の足を L' とすると、

$$BK' = \frac{\sqrt{3}}{\sqrt[4]{8}} x, \quad QR = \frac{2}{\sqrt{3}} BK' = \frac{2}{\sqrt[4]{8}} x$$

よって、断面積 $S(x)$ は、補題の条件を満たし、 $a = PQ = 2 \left(1 - \frac{x}{\sqrt[4]{8}} \right)$,

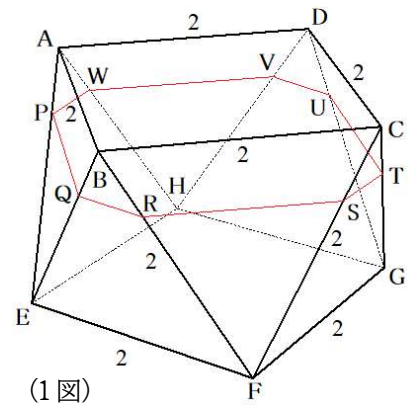
$b = QR = \frac{2}{\sqrt[4]{8}} x$ の場合である。このとき、 $a + b = 2$ となるから、

$$S(x) = (a + b)^2 + 2(\sqrt{2} - 1)ab = 2^2 + 2(\sqrt{2} - 1) \cdot 2 \left(1 - \frac{x}{\sqrt[4]{8}} \right) \cdot \frac{2}{\sqrt[4]{8}} x = 4 + 2(\sqrt{2} - 1)(2\sqrt[4]{2}x - \sqrt{2}x^2)$$

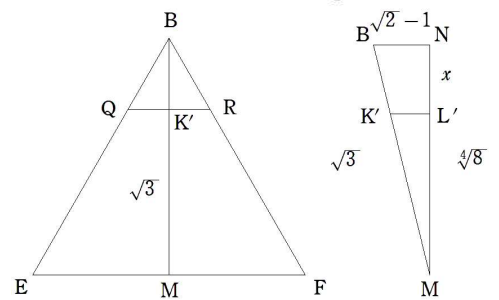
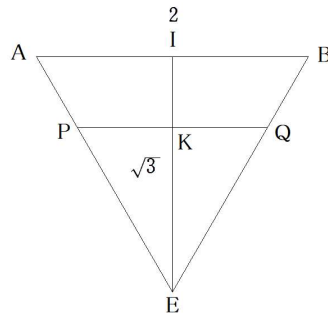
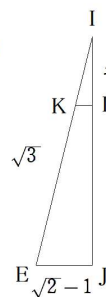
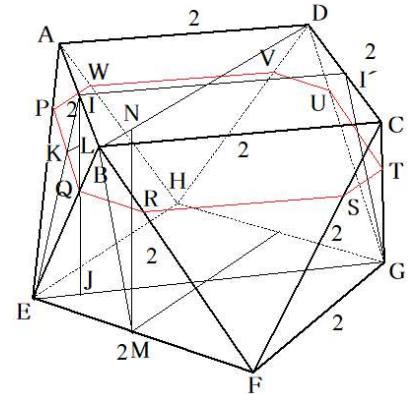
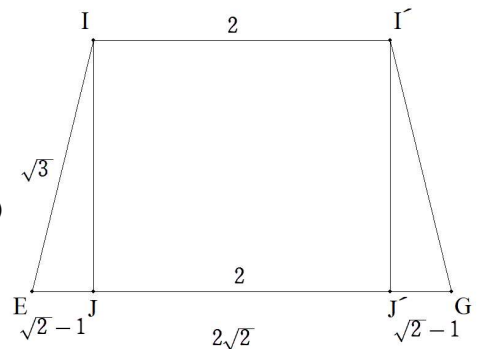
$$\begin{aligned} \text{従って、} \textcircled{1} \text{より、} V &= \int_0^{\sqrt[4]{8}} \{ 4 + 2(\sqrt{2} - 1)(2\sqrt[4]{2}x - \sqrt{2}x^2) \} dx = \left[4x + 2(\sqrt{2} - 1) \left(\sqrt[4]{2}x^2 - \frac{\sqrt{2}}{3}x^3 \right) \right]_0^{\sqrt[4]{8}} \\ &= \frac{8(\sqrt[4]{2} + \sqrt[4]{8})}{3} \quad (\approx 7.656) \quad \text{答} \end{aligned}$$

【補足】 1 辺 2 のこの立体を A, 1 辺 2 の立方体を C とする。

体積比 $A : C = \frac{8(\sqrt[4]{2} + \sqrt[4]{8})}{3} : 8 = 0.957 : 1$ より、A の方が約 4.3% 小さい。



(1 図)



表面積の比 $A:C = \left(2^2 \times 2 + \frac{\sqrt{3}}{4} \cdot 2^2 \times 8\right) : 2^2 \times 6 = (1 + \sqrt{3}) : 3 = 0.911 : 1$ より、Aの方が約8.9%小さい。

はじめ、雛あられを立方体の箱に入れて販売していた。経費節減で、雛あられをAの箱に入れると、あられの量も箱の材料費も少なくて済む、ということか？

また、Aの立体を正方形に平行な平面で切ったとき、その断面の周りの長さは、正方形の周りの長さに等しい。

追加問題2

ある生徒は続けて遅刻をしないように心掛けている。この生徒が遅刻をした次の日には90%遅刻をしないが、遅刻をしなかった次の日には30%遅刻をする恐れがある。長い間には、この生徒は何%遅刻するか。

〔解答〕 n 日目に遅刻する確率を a_n とおくと、 $(n+1)$ 日目は、仮定より、 $a_{n+1} = 0.1a_n + 0.3(1 - a_n)$

変形すると、 $a_{n+1} - \frac{1}{4} = -\frac{1}{5}\left(a_n - \frac{1}{4}\right)$

数列 $\left\{a_n - \frac{1}{4}\right\}$ は、初項 $\left(a_1 - \frac{1}{4}\right)$ 、公比 $-\frac{1}{5}$ の等比数列であるから、

$$a_n - \frac{1}{4} = \left(a_1 - \frac{1}{4}\right) \left(-\frac{1}{5}\right)^{n-1} \quad \therefore a_n = \frac{1}{4} + \left(a_1 - \frac{1}{4}\right) \left(-\frac{1}{5}\right)^{n-1}$$

よって、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \frac{1}{4}$ であるから、長い間には、この生徒は25%遅刻する。 ㊦

(2021/4/5 ジョーカー)